

12 課 文体の一貫性

文章としてのまとまりを持たせるために、文体を統一するのが普通です。比較的硬い文章で使われる文法形式や語彙は、日常的な会話の中で使われるものとは異なります。
 文体=文章の種類・場面・目的によって異なる表現形式

A 硬い文章の基本

◆全体を普通体か丁寧体かどちらかに統一して書きます。

◆縮約形や会話にだけ現われる言い方は使いません。

例 × これは経済政策じゃない、っていうか、税金の無駄遣いって思ったんだよ。

○ これは経済政策ではない。というより、税金の無駄遣いだと思ったのだ。

◆助詞の省略はしません。

例 × 現場へ行って、故障の原因を調べた。

○ 現場へ行って、故障の原因を調べた。

◆読む人を直接意識しているような書き方はしません。

・敬語 × すでにご紹介したように、今、少子化の問題は深刻である。

○ すでに述べたように、今、少子化の問題は深刻である。

・依頼表現 × この問題について改めて考えてみてください。

○ この問題について改めて考えてみてほしい・考えてみてもらいたい・

考えてみたほうがいい。

B 硬い表現と会話で使う表現

◆比較的硬い文章の中に日常会話で使う言い方が混じると、文体が統一できません。以下のような文法形式に注意しましょう。

(数字と記号は第1部の課)

意味	硬い文章で使う表現	日常会話で使う表現
たとえ	～ようだ	～みたいだ



時間関係を表す	～に際して・あたって(1) ～つつある(2)	～とき ～ている
限定する 限定しない	～のみ(F) ～のみならず(6) ～はもとより(6)	～だけ ～だけじゃなくて ～はもちろん
例示する	～など・～といった(10)	～とか
条件を表す	～であれば ～であっても ～にせよ(15)	～だったら ～だって ～にしても(15)・～にしたって
理由を表す	～ため・～によって(16) ～につき(16)	～ものだから(16)・～もので(16) ～ことだし(17)
軽く言う	～など(21)	～なんか・～なんて(21)
意見や判断を述べる	～おそれがある(22) ～まい(22)・～ではあるまいか(22) ～に相違ない(22) ～にほかならない(23)	～かもしれない ～ないんじゃない ～にきまっている(22) 絶対～だ
強くそう感じる	～ざるを得ない(25)	～なくちゃ・～なきゃ

◆語彙も文体によって使われるものが違います。同じような意味の言葉でも、硬い文章では漢字だけを使う漢語が多く使われます。

品詞	硬い文章で使う表現	日常会話で使う表現
副詞	非常に・大変・極めて わずかに 多数・大量に 徐々に・次第に	とても・すごく ちょっと・少々 いっぱい だんだん
動詞	述べる・語る	しゃべる
接続詞	しかし・だが	でも・けど
その他	このような・こうした	こんな

練習1 どちらか適当な方を選びなさい。

- このまま温暖化が続けば、多くの生物が絶滅するに(①a 違うない b きまつてる)。さらに、他の生物(②a のみならず b だけじゃなくて)人間も住めなくなるだろう。
- 自分が悪いことをしたと思ったのなら、(①a 謝らなきや b 謝らなければ)ならない。(②a こんな b このような)基本的なことができない大人が(③a 多すぎるんじゃないでしようか b 多すぎるのではないだろうか)。
- <親しい友達に>「あ、太郎君。ごめん。今、(①a わずかに b ちよつと)困ったことが(②a 起こっちゃって b 発生してしまつて)、家を出られないの。遅れる(③a おそれがある b かもしれない)から、先に行つてて。」
- ある調査によると、毎日(①a 本や新聞など b 本とか新聞とか)の活字を読んでいる子供は、(②a そうじゃない b そうでない)子供に比べて、自分の意見を(③a しゃべる b 伝える)能力が高いことがわかつた。
- <新聞記事>首相は23日の記者会見において、新しく大臣に(①a 就任する b なられる)議員の名前を(②a 言う b 発表する)ことになっている。

練習2 _____の部分は何体合いません。合うように書き換えなさい。

- <レポート>日本人の学生と留学生を対象に、やった「大学生活への満足度」に関するアンケート調査の結果を、ご報告いたします。最も違いが大きかつた項目は「①なんでこの大学を選んだか」②つていう質問に対する答で、「自分の学力ではここしか入れなかつた③もので」④とかの⑤消極的な理由が日本人学生に目立つた。
①: _____ ②: _____ ③: _____ ④: _____
⑤: _____ ⑥: _____
- <新聞記事>宇宙航空開発機構は5日、台風の影響があることだし、6日早朝7時に予定されてた人工衛星ロケットの打ち上げを、延期すると発表した。新たな打ち上げは、関係者のお話では、9日午後①だったら調整可能だという。詳細は②決まったらすぐ発表するとして
①: _____ ②: _____ ③: _____ ④: _____



まとめ 次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、1 から 5 の中に入る最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

日本人は、たった50年ほどの間に、多くの家電製品に囲まれて大量にエネルギーを使う生活様式へと変化しました。私たちの生活空間はモノで豊かになりましたが、相変わらず生活時間の点では貧乏な状態がつづいています。これまでの研究からは、いくら労働が節約できる製品が開発されても、私たちが求めている生活水準がそれ以上に上昇して 1、家事時間は 2 減らなかつたことがわかつています。その傾向はいまでもつづいているのです。

また、生まれてくる子どもは減り続けて、少子高齢化が問題になっています。日本では、仕事をしている人は、自分が普通に暮らすための家事 3 十分にこなす余裕がないこともわかりました。 4、子どものために家事や育児をする時間がなく、少子化は避けられません。新しいモノを次々と大量に購入しては買い換え続けていることと、時間にゆとりを持たないことのあいだには密接な関係が 5。いまの日本の生活様式は、「環境を破壊しながら国民が消えていく」ものになってしまつていてという点で、持続可能な社会とはほど遠いのが現状です。

(品田知美「家族の日常生活を学問する」『いま、この研究がおもしろいPart2』岩波ジュニア新書による)

1

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 しまつたんで | 2 しまつたし |
| 3 しまつたのですから | 4 しまつたために |

2

- | | | | |
|-------|--------|------|--------|
| 1 かなり | 2 ほとんど | 3 絶対 | 4 あんまり |
|-------|--------|------|--------|

3

- | | | | |
|--------|-------|-------|--------|
| 1 できえも | 2 だって | 3 なんて | 4 なんかも |
|--------|-------|-------|--------|

4

- | | | | |
|--------|----------|--------|---------|
| 1 これでは | 2 こんなのでは | 3 これなら | 4 こうしては |
|--------|----------|--------|---------|

5

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 あるのではないだろうか | 2 あるんじゃないか |
| 3 あるのではないでしょう | 4 あるんじゃないでしょう |